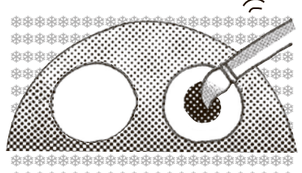
家族で読むページ



専門家庭教師の眼 2020 ④

過去問で未来を拓く！

協力：麻布個人指導会

国語・算数編

10月も終わりを迎え、過去問演習にも拍車がかかる時期です。貴重な時間を割いて取り組むのですから、実りあるものにしたいところです。

今回は麻布個人指導会のベテラン講師二名に、有意義な過去問演習の取り組み方、受験生を支える親の心がけについてアドバイスをもらいました。ぜひ参考にしていただき、受験を親子で乗り越えましょう。

国語　受験を成功させる秘訣は「ほめる」こと

佐々木（ささき） 勝（まさる） 講師

現在も進学塾の講師として教壇に立ちつつ、中学受験専門の家庭教師としても活躍している。大ベテランならではの、論理的かつ独創的な指導技術を存分に発揮し、伸びにくいとされる国語の成績を引き上げている。

最近の合格実績

開成、麻布、桜蔭、女子学院、雙葉、栄光学園、聖光学院、慶応普通部、慶応湘南藤沢、渋谷渋谷、海城、浅野、芝、世田谷学園、サレジオ学院、横浜共立、洗足学園、カリタス女子など。

◆一問一問、時間をかけて問題と向き合う

過去問を解くとき、「解答欄を全て埋めよう」と考えるお子さんは多いと思います。ですが、スピードを追求するあまりに一問一問をしっかり考えなくなり、点数が思うように取れないということになりがちです。肝心なのは考える力を養うことです。時間をかけ設問としっかり向き合うようにしましょう。また、子どもの記憶力は大人の想像以上です。一度読んだことのある文章や設問、解答を覚えているケースがあります。同じ学校の年度と回次を2度3度と解かせる方針の塾も多いですが、私はあまりお勧めしません。1回目の演習が勝負です。

◆集中できる環境づくりに家族で取り組む

次は、過去問演習に取り組む際の準備についてのアドバイスです。市販の過去問集の解答用紙に、原寸大にするための拡大率が書いてある場合があります。この通りにすると、確かに解答用紙のサイズは実際のものに近くなりますが、解答欄のサイズまで同じになるとは限りません。臨場感を出すなら、実際に中学校が配布・販売している過去問を使いましょう。どのくらいの大きさで字を書いたらよいのか、何文字くらい枠に収まるかなど、実物でしかわからない面もあります。

環境づくりも大事です。特に家で解く場合、なかなか集中できないこともあるはずです。できる限りお子さんの気が散らないよう、その場にいるご家族が緊張感を持つようにしましょう。「家族のみんなが自分と一緒に戦ってくれているんだ」とお子さんも実感してくれるはずです。

◆視野を広く、一つの解答にこだわらない

採点に関しては、ご父母が過去問の模範解答を見ながら採点することが多いかもしれません。記述問題など、お子さんに任せると正確な点数を出せなくなることもあります。ここで注意しなくてはいけないのが「過去問の一つの模範解答を鵜呑みにしないこと」です。もし可能ならば、数社の過去問の模範解答を見比べてみるのも有効な手法です。また、お子さんの書いた答案を大人（解答作成者）が書いた模範解答と見比べてしまうとどうしても見劣りしてしまうものです。ですが、決して文章表現力が高くなくても、要所を押さえていれば部分点はもらえます。記述問題の採点に困ったら、ぜひ塾の先生や家庭教師に頼んでほしいものです。一方、漢字や語句知識の解き直しは家で完璧にしてしまいましょう。

◆不得意ではなく、得意を伸ばすのも重要

長い間国語の指導に携わってきましたが、実は国語が不得意なお子さんは少ない、というのが私の印象です。国語は日常生活で使っている言語ですから、みなある程度の理解力を持っています。しかし、国語という言葉を聞いただけで身構えてしまい、いつもの思考ができなくなるお子さんが多くいます。肩の力を抜いて、リラックスして取り組むだけで違った結果が出ることがあります。また、よく算数を得意にしているものの、国語の点数が伸びないお子さんもいます。こういった場合、不得意の克服にこだわり勉強のバランスが崩れると得意教科の偏差値が下がってくることがあります。入試直前期、どうやっても苦手科目の克服に手こずる場合には得意教科を極限まで伸ばす、という戦略も有効です。不得意科目の状況が改善されても、4教科、もしくは2教科の合計が下がってしまっては元も子もありません。

◆責めるばかりでは子どもは伸びない

最後に、ご父母の方に理解してほしいのは、「過去問はかつてその学校で出題された問題である」ということです。過去問を採点した結果を見ると、どうしても二言多くなってしまいがちです。ですが、あくまでも過去問は過去問。今年度の入試で出題される問題ではないのです。たとえ点数が芳しくなくても、「○年前の入試でよかったね」くらいの大らかな気持ちでお子さんに接してみて下さい。私も以前、国語を苦手にしているお子さんの指導で、漢字の問題の正答率が上がったなど、些細なことでもとにかくほめるようにしたところ、それだけで国語の偏差値が伸びた経験があります。できた問題、お子さんが成長した点をほめるようにして下さい。たくさんほめられたお子さんは大きく伸びます。入試まで残り3か月少々となりました。ご家族一丸となって入試に備えましょう。

算数　受験生に伴走するのが親の重要な努め

富永（とみなが） 恭子（きょうこ） 講師

麻布個人指導会を代表する女性理系講師で、お子さんの現状を素早く把握して着実に成績を引き上げる力量を持つ。上位校志望の受験生のみならず、伸び悩んでいるお子さんや低学年のお子さんのフォローも手厚い。

最近の合格実績

桜蔭、女子学院、豊島岡女子、慶応中等部、慶応湘南藤沢、渋谷幕張、浦和明の星女子、青山学院中等部、鷗友学園、頌栄、東洋英和、普連土、横浜共立、横浜雙葉、洗足学園、広尾学園など。

◆冷静な視点を持ったご父母が採点を

過去問演習を行う場合、市販の過去問集の解答用紙は実物大にコピーして使う方が良いです。途中式を記入させる学校では、解答欄の大きさも意味を持ちます。学校説明会などに参加して実物の過去問を入手できた場合は、ぜひ実物のほうを使いましょう。また、時間配分を試すチャンスです。その結果、時間が足りなかった人もいるでしょう。私は「時間が足りない場合、できたところまで印をつけた上で時間を延長し、残った問題も自分で解きましょう。時間内なら何点、延長して何点と別に得点を出しましょう。」と勧めています。

◆過去問採点は親の大事な役割

採点は、できればご父母がしてあげると良いと思います。算数で正解の数値がお子さんの頭に残り、解き直しのときにその数値になるようにつじつまを合わせて式を作ってしまう、ということの予防にもなります。もちろん、客観的な自己採点ができるお子さんもいますが、一般的には、大人が手助けする意義がいちばん大きい場面は採点ではないかと思います。

◆「ふり返りと解き直し」で入試の戦略を練る

さて、次の段階がふり返りと解き直しです。ふり返りとは計算ミスや数字の転記ミスなどがあったとき、次はどうしたら予防できるか、お子さんなりに対策を考えるプロセスです。

次に解き直しにおいては、対処しきれない問題にお子さんが時間を取られすぎないようにある程度で見切りをつけたり、もう少し先まで保留にしたりする判断が必要です。そこで見守る大人の出番となります。過去問演習で迷走しないように見極めをつけてあげるようなサポートも大切だと感じています。

また、解き直しの後で私がお子さんにたずねることがあります。

「あと○○点で合格点に届くけれど、どの問題でその○○点を取れると思う？」

するとお子さんから、ミスで点数を落としてしまった問題が返ってきます。また、ある後半の大問で（1）だけ正解していたとします。（3）は難しくて本番で解ける気がしない、それでも（2）ならできそう、というように点数をプラスしていき、具体的に点数を試算してみせます。こうしたことが、過去問を教材にして志望校に近づくよう努力する具体的なモチベーションになります。

◆解き直しノートのすすめ

解き直しのためのノートを作り、答案を貼っておいたり他の教材から見つけた類題もそのノートに解いたりして学習の跡を残すことは、これだけやったという自信につながる効果もあります。志望校別にノートを作るのか、まとめて一冊のノートにするかは人によりますが、いずれにしても過去問ノートが志望校への愛着を育てる側面もあるようです。受験日に過去問ノートを「お守り」として持っていくというお子さんも多いです。

◆解けなかった問題を分類してみる

過去問で点数が取れなかった場合、塾のテキストを使って課題克服を目指すケースもあります。例えば算数の平面図形なら、それが「求積や角度」なのか「相似の利用」なのか「図形の移動」なのか、自分なりにジャンル分けして「ここは」と思ったジャンルの問題は類題演習してみましょう。類題が見つけられないと不安になるかもしれませんが、自分で問題を分類してみる作業そのものも解法がわかってくるための勉強になります。1回目にできなかったものを2回目の演習で再度解いてみるのも効果的です。

◆伴走者としてお子さんに協力を

受験勉強も佳境のこの時期、過去問の点数につい「もっと頑張れ」と言いたくなってしまいがちです。しかし、一緒に分析したり、点数の記録表や解き直しノートを作るのを手伝ったりと、よき伴走者がついてくれているとお子さんが実感できれば心強いはずです。

話は変わりますが、過去問演習に取り組むこの時期になるといつも思い出すエピソードがあります。以前、志望校の算数の過去問を苦労して解いたお子さんに、「こうすれば、鮮やかにきれいに解ける」と教えたところ、「すごい！カッコいい！この問題作った先生に会いたい！」と返ってきたのです。

苦しいと思える過去問演習も、志望校への思いをふくらませるきっかけになるのだと嬉しく感じました。過去問から、出題の趣旨やその学校の個性が見えてきます。憧れの志望校合格へ勉強を進めていけるよう、応援しています。

教務の現場から❼

●12歳、冒険の旅路は終盤へ

東京発着の「Go To トラベル」キャンペーンが解禁になり、ターミナル駅には大きなキャリーケースを抱えた人が日に日に多くなってきました。今年は春先からここまで旅行や遠出を我慢していた人も多いでしょう。くれぐれも気をつけながら楽しんでほしいものです。

一方、受験生にとってはいよいよここからが正念場です。中学受験という長い旅も終盤を迎えます。お子さんもご父母の皆さんも、ここまで晴れの日もあれば雨の日や風の日もあり、順風満帆の受験生活ではなかったかもしれません。ですが「終わり良ければ総て良し」。最後の締めくくり、12歳のお子さんが主役として頑張ってきたこの冒険の旅を、最後にご家族全員で笑って終えられるように講師共々、受験前日までご家庭を支えてまいります。　教務：奥野

学生は一切派遣していません

創立34年　中学受験の専門家庭教師を派遣いたします

259校にのべ750名の受験生が合格いたしました

2020年度　中学合格実績（五十音順）

男子　＝132校のべ396名の輝くゴール＝

青山学院	2名	成蹊	3名
浅野	9名	聖光学院	3名
麻布	4名	成城	5名
市川	8名	成城学園	4名
栄光学園	2名	世田谷学園	6名
江戸川取手	3名	専修大松戸	3名
海城	10名	高輪	6名
開成	4名	中央大附属	4名
開智	4名	東京都市大付属	7名
学習院	8名	桐朋	4名
鎌倉学園	3名	東邦大東邦	8名
暁星	4名	獨協	6名
慶応湘南藤沢	2名	日大二	3名
慶応中等部	2名	広尾学園	3名
慶応普通部	2名	法政大学	5名
攻玉社	6名	法政第二	3名
国学院久我山	6名	本郷	8名
駒場東邦	5名	武蔵	1名
栄東	18名	明大中野	7名
サレジオ学院	2名	明大明治	3名
芝	7名	三田国際	2名
芝浦工大柏	5名	立教池袋	5名
芝浦工大附属	2名	立教新座	5名
渋谷教育渋谷	3名	早稲田	4名
渋谷教育幕張	4名	早稲田高等学院	6名
城北	5名	公立一貫校	2名
巣鴨	8名	他多数合格	

女子　＝127校のべ354名の輝くゴール＝

青山学院	4名	白百合学園	3名
青山横浜英和	2名	成蹊	4名
跡見学園	7名	成城学園	4名
市川	7名	洗足学園	5名
浦和明の星	8名	専修大松戸	4名
桜蔭	2名	中央大附属	3名
鷗友学園	3名	中央大附属横浜	2名
大妻	6名	東京女学館	5名
大妻中野	3名	東邦大東邦	5名
学習院女子	4名	東洋英和	6名
鎌倉女学院	2名	豊島岡女子	7名
吉祥女子	3名	日本女子大附属	3名
共立女子	8名	広尾学園	3名
慶応湘南藤沢	2名	フェリス女学院	2名
慶応中等部	1名	富士見	7名
恵泉女学園	7名	雙葉	2名
光塩女子学院	3名	普連土学園	4名
晃華学園	3名	三田国際	2名
香蘭女学校	6名	三輪田学園	3名
国学院久我山	2名	明大明治	2名
栄東	13名	山脇学園	5名
実践女子学園	6名	横浜共立	3名
渋谷教育渋谷	2名	横浜雙葉	2名
渋谷教育幕張	3名	立教女学院	4名
淑徳与野	4名	早稲田実業	1名
頌栄女子学院	7名	公立一貫校	3名
女子学院	4名	他多数合格	

※受験まで指導しなかったケースや、夏期、冬期だけの短期の在籍生は含んでいません。
※ホームページには他の合格校も掲載していますので、ぜひご覧下さい。

本物のプロの力で
志望校合格を掴み取れ！

入会の制約のない体験授業

講師へのご要望は事前に教務スタッフがお聞きいたします。このご相談はオンラインでも承っております。

■体験授業は入会が条件ではありません。体験授業で授業内容を判断してご入会の可否をお決め下さい。体験授業前の申込書へのご記入などはありません。
■体験授業は担当講師で行います。体験授業だけの講師ではありません。
■指導料、交通費、教材費等一切が無料です。
■体験授業は1時間30分ですが、前後に講師とお話しする時間もお取りいたしますから、合計2時間程度の時間をお考え下さい。
■体験授業、ご入会後の授業ともに、オンライン授業のご希望にも対応しております。
■万一の場合には別の講師を人選し、再度体験授業を受けられます。

指導料は完全な後払い

●入会金 20,000円（税別）　一家庭無期限有効
●月額指導料 48,000円～72,000円（税別）
［週1回（各2時間）の授業で月4回の場合］
※入会金は体験授業でご納得いただいた後のご請求です。
※指導料の範囲は講師の経験・実績によります。

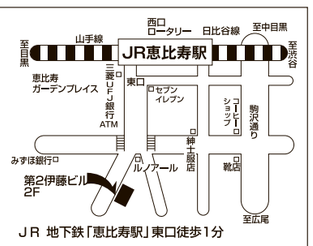
○入会金は体験授業でご納得いただいた後でご請求いたします。
○指導料は月単位の完全な後払いです。入会後に必要な費用は月々の指導料と講師の交通費のみで、管理費等の不明瞭な費用はありません。
○長期前納、ローン、チケット、預かり金、教材の販売、退会の場合の解約金は一切ありません。
○指導開始後も、多くの学校に受験生を送り込んできた教務スタッフが受験校のご相談など、さまざまなサポートをさせていただきます。

当会は創立以来、のべ6,000名以上の受験生を志望校へと送り出しています

「成績を伸ばしたい、志望校に合格させたい」。この家庭の要望に、当会は創立以来、中学受験の〝専門家庭教師〟のみを派遣してお応えしてまいりました。中学受験のサポートは、ぜひ当会にお任せ下さい。

中学受験専門の講師による1対1個人指導教室を併設

家庭と教室とで指導する講師に違いはありません。全員が中学受験専門の講師です。教室は広い空間を確保し、圧迫感のない対面形式の授業を実現しています。また、授業の前後には自習室としての利用も可能です。



JR 地下鉄「恵比寿駅」東口徒歩1分

●中学受験専門家庭教師派遣
麻布個人指導会
●固定電話から　0120-14-3004
●携帯電話から　03-3440-1940
《受付時間》朝7：30～夜8：00（日・祝除く）※当会は朝7：30より業務を行っております。朝早い時間でも、ぜひご遠慮なくお問い合わせ下さい。
●HPで最新情報更新中　麻布個人指導会　検索
〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿1-13-6-2F